

資料名 武人埴輪

よみがな ぶじんはにわ

時 代 古墳時代

大きさ 高さ約65cm 盾の長さ約38cm

出土場所 坂戸市 塚の越遺跡

解 説 人物の頭部が大きく作られ、円筒埴輪の全面に、方形の粘土板を張りつけ、盾が表現されています。目はやや幅広に、口は薄く三日月形に切り抜かれ、薄笑いの表情です。笑顔は、悪いものが入って来ないようにするとされ、盾を持った人物埴輪によくみられる特徴のひとつです。

(参考:埋文さいたま65号)